

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	檜原 弘樹	法人・事業所の特徴	同一敷地内にはサービス付き高齢者向け住宅、特定施設入居者生活介護、認知症対応型居宅介護などがあり、安心して地域の中で生活が出来るような様々なサービスを提供しています。県民せいきょう福祉理念である「あなたらしさいつまでも」をもとに、「10の基本ケア」に取り組み、ひとりひとりの望む暮らしが実現していけるように取り組んでいます。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ホーム 江守きらめき	管理者	芝 里美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	2人	人	2人	1人	人	4人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所評価について話し合い意見を出し合い取り組みます。職員同士のコミュニケーションを図り、チームで協力して業務がスムーズに行えるよう取り組みます。	スタッフ間の情報共有への意識は向上しましたが、業務が優先となり、全員が集まってじっくり話し合うミーティングの時間が十分に確保できないという課題が残りました。	ミーティングに関しては時間が出来たら行うのではなく計画を立てて行うとよい。新規受入や利用者の状態に合わせたミーティングでの活発な意見交換の場にしていきたい。	ミーティング時間を年間計画として確実に確保し、全職員が共通認識を持ってケアにあたるよう、業務の見直しと情報共有の場を定着させます。
B. 事業所のしつらえ・環境	江守きらめきの事業所の見学対応を引き続き積極的に行っていきます。SNS委員会を中心に計画的に学習会などを開催し、発信のできる職員を増やして偏りや職員の負担がないよう取り組みます。	利用者にとって居心地の良い空間づくりはできていますが、外部への発信や、地域の方が入りやすい雰囲気づくりについてはまだ十分とは言えない状況でした。今年度は運営推進会議でも江守きらめきの1期2期施設の見学をしていただきました。	外から活動が見えにくいため、SNS等での継続的な発信と、地域の方が立ち寄りやすい工夫が必要だと思う。今年度あまりできていないので SNS委員会を中心に学習会を開催して発信できる職員を増やしたい。	SNS等での積極的な発信を継続するとともに、地域の方がより気軽に立ち寄りやすいよう、外からでも歓迎している雰囲気が伝わるような工夫を検討・実施します。
C. 事業所と地域のかかわり	「江守ピンピンカラダ塾」「きらめき保健室」「介護者のつどい」を継続して行います。江守きらめきに住んでいる方、利用者、地域の方も楽しめる活動と一緒に考え計画していきます。地域のイベントや活動にも江守きらめきを知っていただけるように参加していきます。	江守きらめき祭りでは中学校の吹奏楽部や地元のARATA（和太鼓）、公民館で活動されている方の歌などで参加していただくこと、地域の方に来場していただくことが出来ました。「江守ピンピンカラダ塾」等の交流は継続できていますが、地域行事への参加など、地域全体へ事業所を周知する活動は不足していました。	ピンピンカラダ塾等の活動は継続し、介護者のつどいなどの活動や、地域行事への積極的な参加など、さらに事業所を知ってもらおう広報活動を行った方が良い。	「江守ピンピンカラダ塾」等の活動を継続しつつ、人員体制のバランスを図りながら地域のイベントへ積極的に参加し、事業所を知っていただく機会を増やします。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者・家族との対話を大切にしながら想いをしっかりと聴き取ってチームで共有して関わります。地域資源の活用を取り入れ、いつまでも住み慣れた地域での在宅生活が継続できるように支援していきます。	独居利用者の人間関係等の把握には努めました。利用者ごとの社会資源の把握や、事業所以外の地域とのつながりを支援する点については不十分な結果となりました。	施設内だけでなく地域資源を上手く活用しながら、在宅生活を支える活動をさらに深めていきたい。	日頃から利用者の想いを傾聴し、一人ひとりに必要な地域資源を活用した支援を継続します。地域との関係性を深く把握し、つながりを支える支援体制を強化します。

<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<p>運営推進会議を通じて地域での問題や状況をお聞きし、江守きらめきが出来る事を考えて取り組みます。会議へ地域の方や家族が参加していただけるようにしっかりと案内を行っていきます。</p>	<p>取り組みの説明や事例共有を行い、運営推進会議を地域の方や家族様との情報共有や意見交換の場として活用することができました。</p>	<p>地域やご家族と意見交換できる貴重な場だと思います。今後も参加しやすい雰囲気づくりを継続していきたい。ご家族に対し、開催案内と声掛けを行います。</p>	<p>引き続き、地域の方やご家族が気軽に参加し意見を言える会議の運営を心がけ、いただいたご意見を日々のサービス向上や地域貢献にしっかりと活かしていきます。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>いつ起こるかわからない災害や防犯に備えた訓練や学習会を行い、緊急時に行動できるように取り組みます。</p>	<p>緊急時の対応に向けて内部での意識付けは行いましたが、地域の防災訓練への参加や事業所の防災計画の周知については十分に行えませんでした。</p>	<p>地域の防災訓練への参加や、事業所の防災計画の地域への共有を進めるとさらに安心だと思う。</p>	<p>いつ起こるかわからない災害に備え、職員の訓練を継続するとともに、事業所の防災計画を地域に周知し、地域と連携した防災体制づくりに取り組みます。</p>